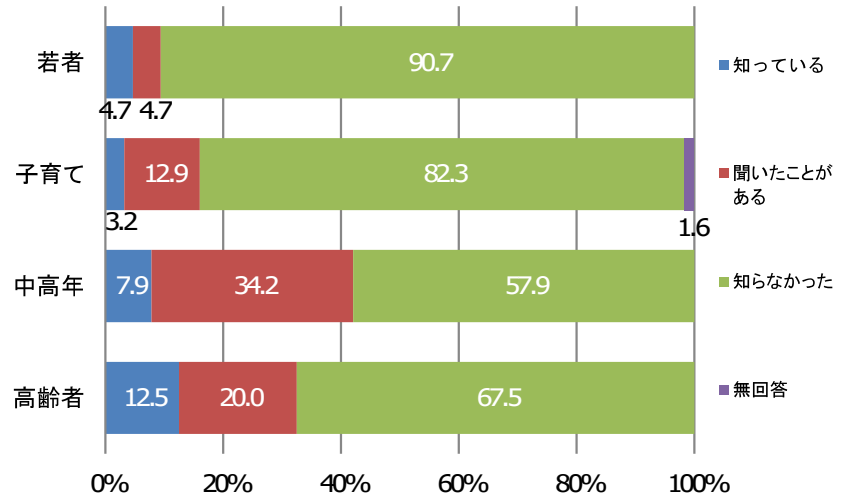
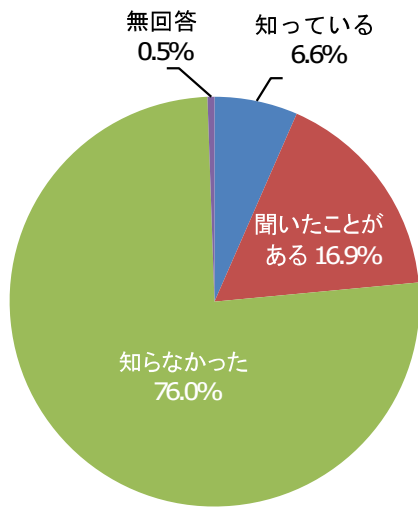


## <口の機能について>

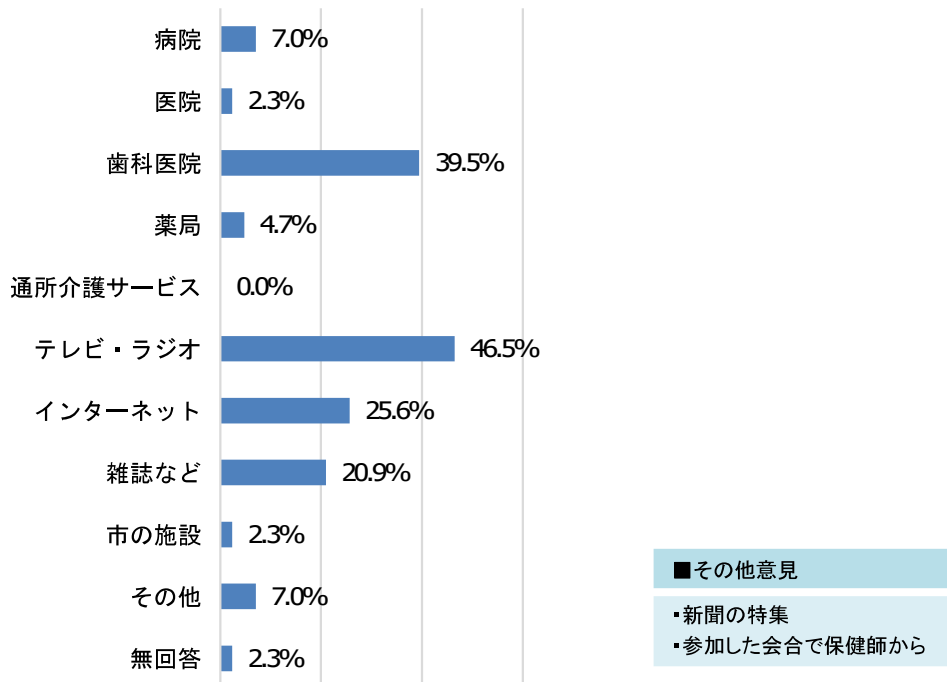
### 問1 「オーラルフレイル」の認知度 (N=183)



- 「オーラルフレイル」の認知度については、『少なからず知っている』（「知っている」と「聞いたことがある」の合計）が約2割となっています。
- 世代別にみると、若者の約1割、子育ての約2割が『少なからず知っている』と回答していますが、中高年では約4割、高齢者では約3割となっています。

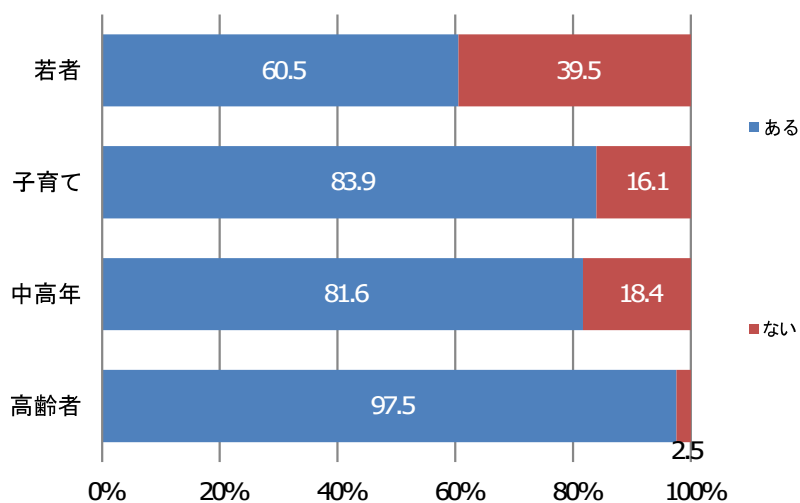
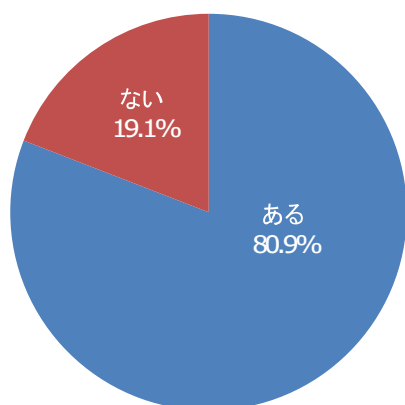
### 問2 「オーラルフレイル」をどこで知ったか (N=43 複数回答)

(問1で「1 知っている」「2 言葉だけは聞いたことがある」と回答した方)



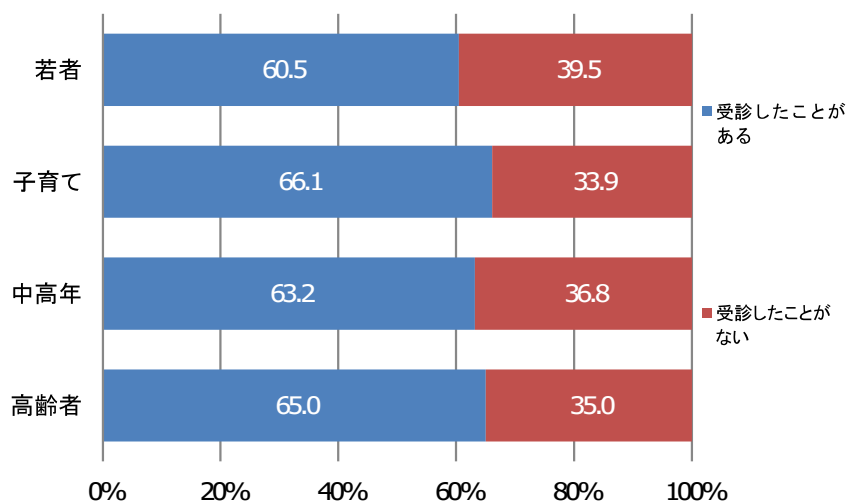
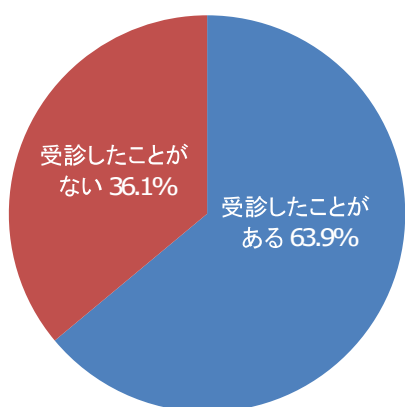
- 「オーラルフレイル」をどこで知ったかについては、「テレビ・ラジオ」が約5割と最も多く、次いで「歯科医院」が約4割となっています。

■問4 かかりつけ歯科医院の有無 (N=183)



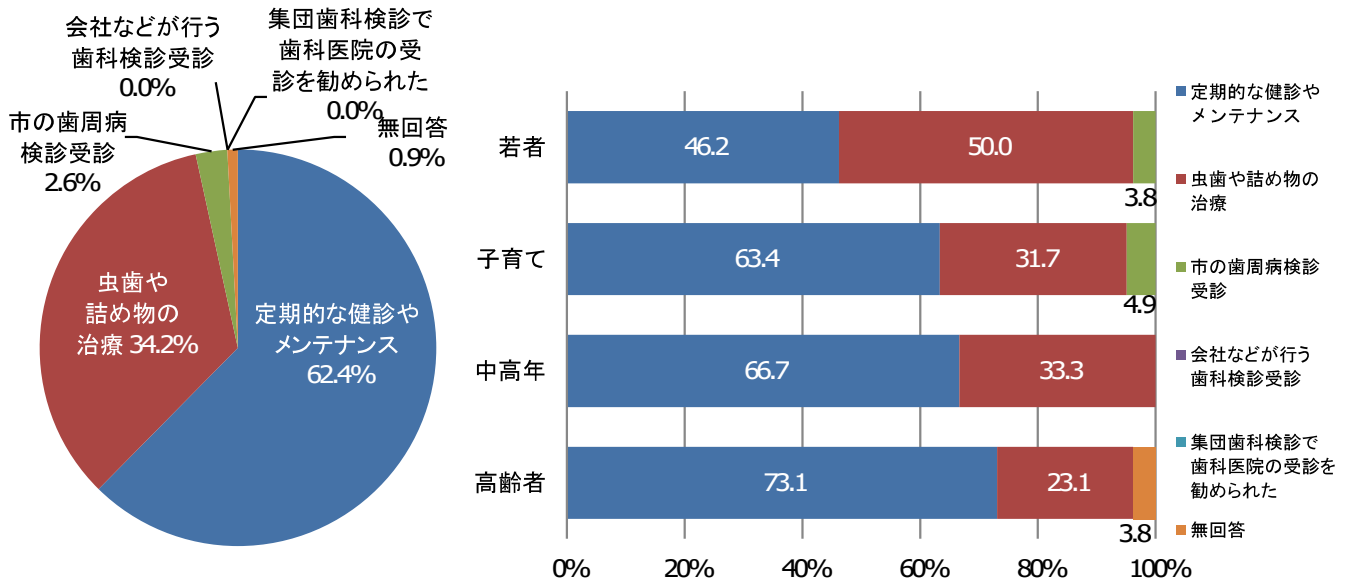
- かかりつけ歯科医院の有無については、「ある」が約8割となっています。
- 世代別にみると、高齢者では約10割が「ある」と回答する一方で、若者では約6割の回答となっています。

■問5 過去1年間での歯科医院の受診の有無 (N=183)



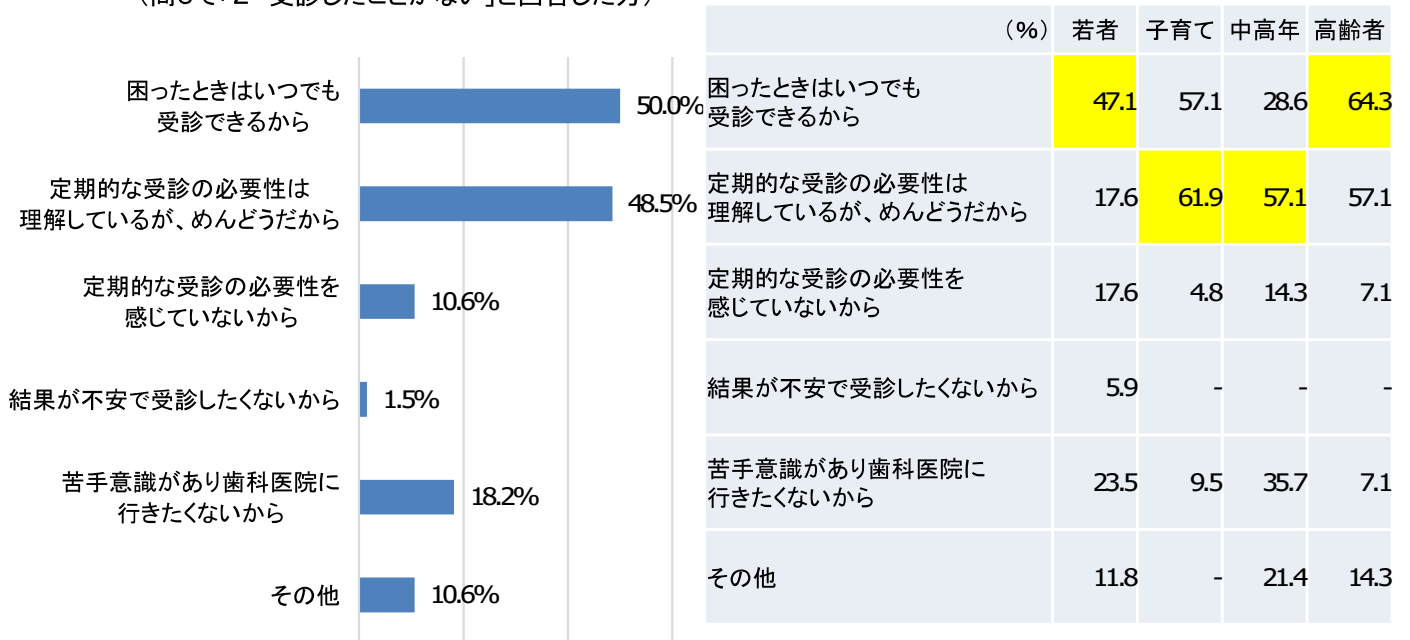
- 過去1年間での歯科医院の受診の有無については、「受診したことがある」が約6割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約6割、子育て・高齢者の約7割が「受診したことがある」と回答しています。

■問6 歯科医院を受診した理由 (N=117)  
(問5で「1 受診したことがある」と回答した方)



- 歯科医院を受診した理由については、「定期的な健診やメンテナンス」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者では「虫歯や詰め物の治療」が、子育て・中高年・高齢者では「定期的な健診やメンテナンス」が最も多い回答となっています。

■問7 歯科医院を受診しなかった理由 (N=66 複数回答)  
(問5で「2 受診したことがない」と回答した方)

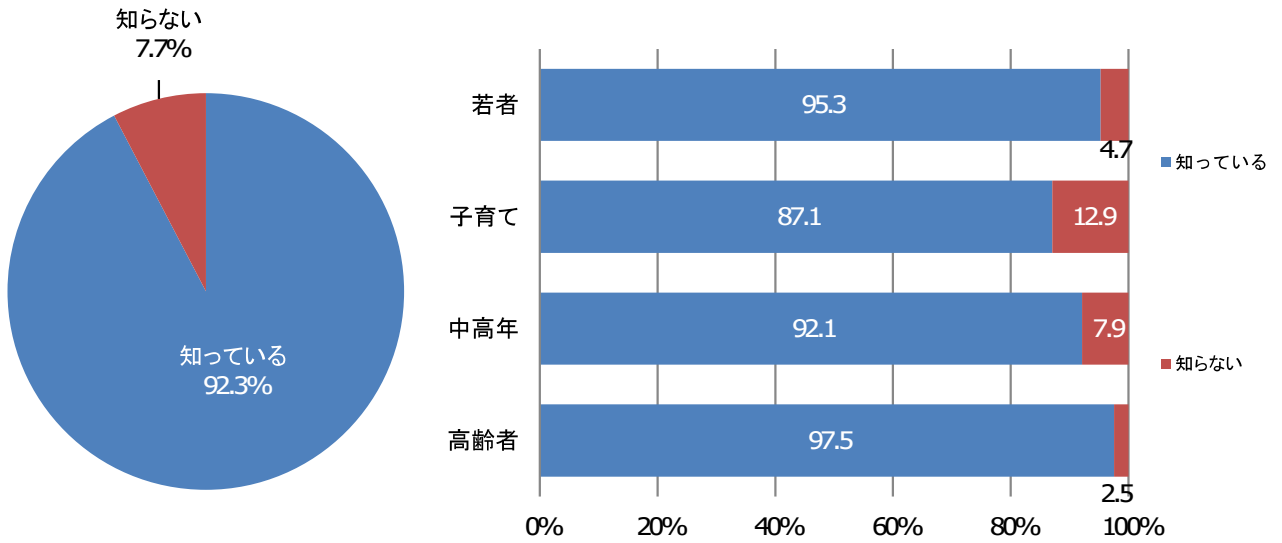


■その他意見

- ・虫歯がないから
- ・コロナ感染拡大のため
- ・体調不良のため
- ・仕事で診察時間に行けない
- ・矯正歯科に通院している
- ・良い歯科医院を知らない

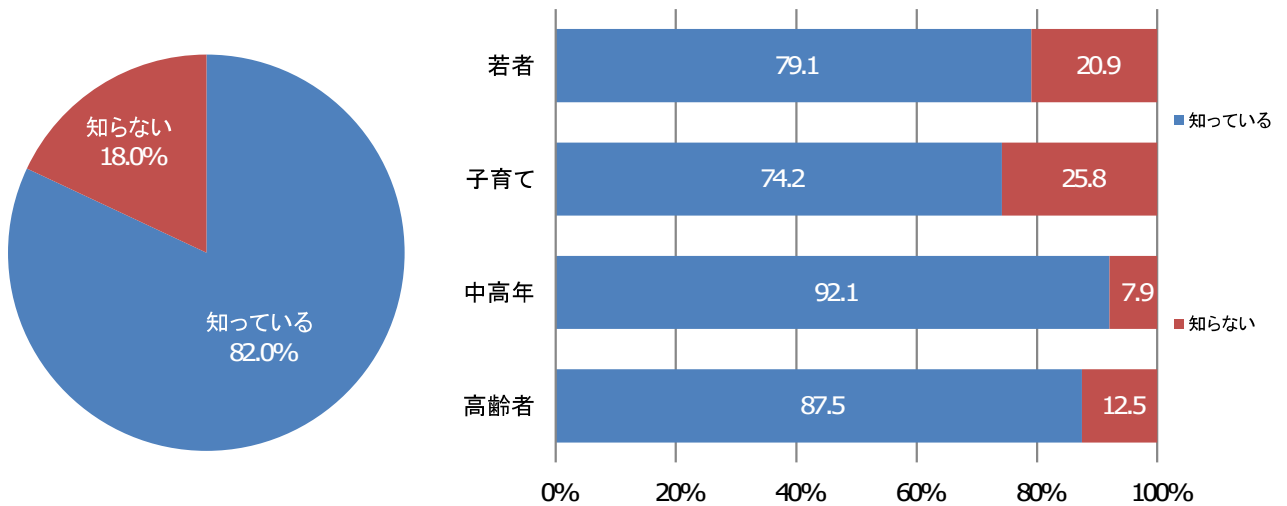
- 歯科医院を受診しなかった理由については、「困ったときはいつでも受診できるから」と「定期的な受診の必要性は理解しているが、めんどうだから」が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者・高齢者では「困ったときはいつでも受診できるから」が、子育て・中高年では「定期的な受診の必要性は理解しているが、めんどうだから」が最も多い回答となっています。

■問8 口の機能が年齢とともに衰えていくことの認知度 (N=183)



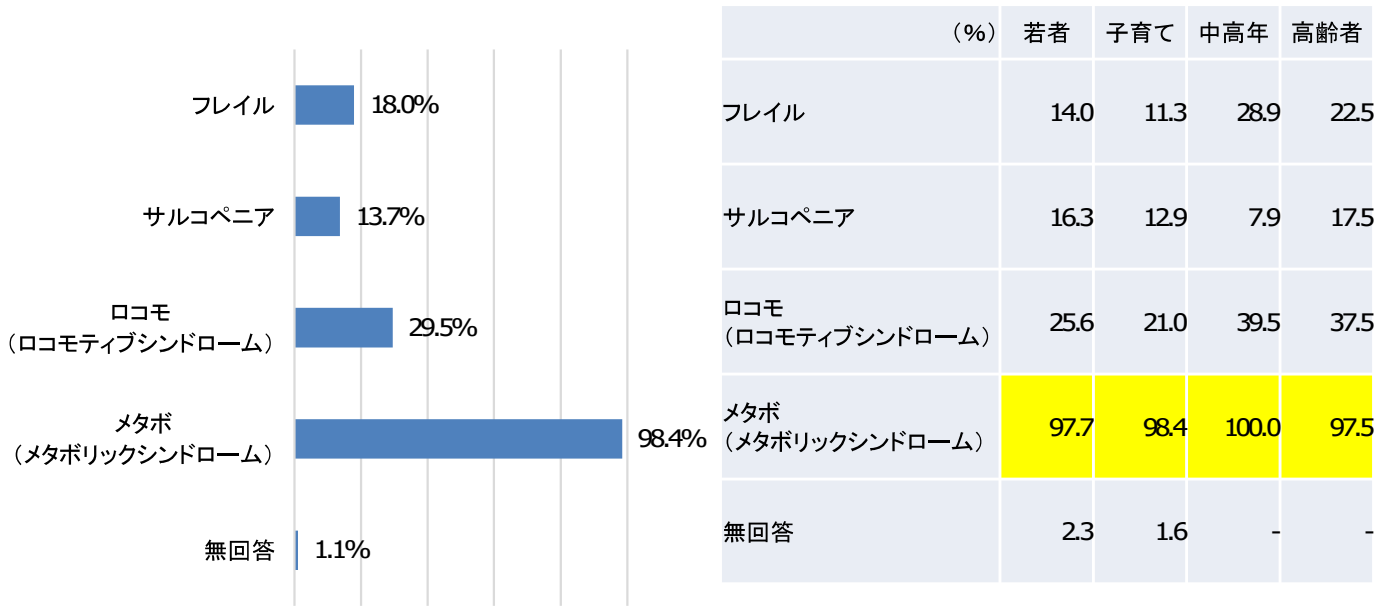
- 口の機能が年齢とともに衰えていくことの認知度については、「知っている」が約9割となっています。
- 世代別にみると、若者・高齢者の約10割、子育て・中高年の約9割が「知っている」と回答しています。

■問9 口の機能が全身に影響することの認知度 (N=183)



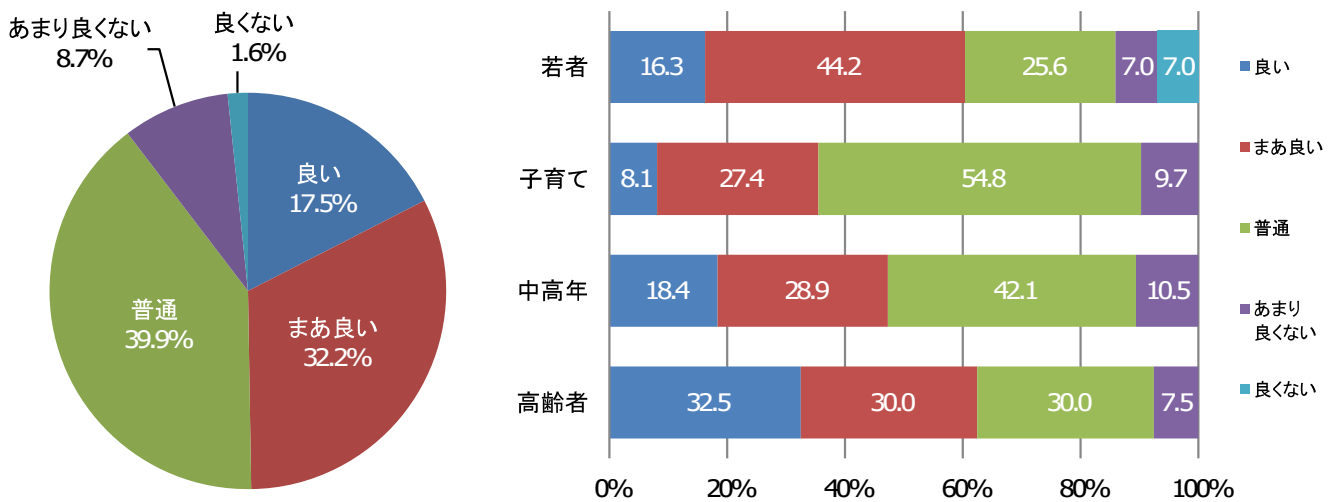
- 口の機能が全身に影響することの認知度については、「知っている」が約8割となっています。
- 世代別にみると、若者の約8割、子育ての約7割、中高年・高齢者の約9割が「知っている」と回答しています。

■問10 知っている言葉 (N=183 複数回答)



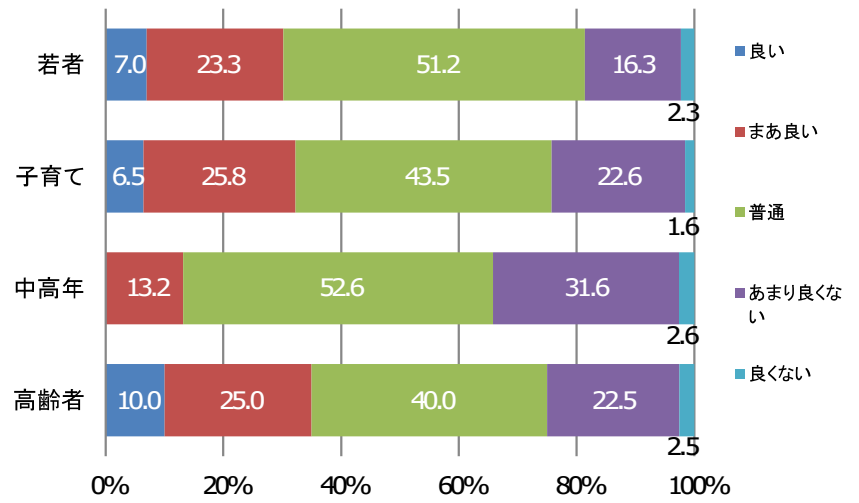
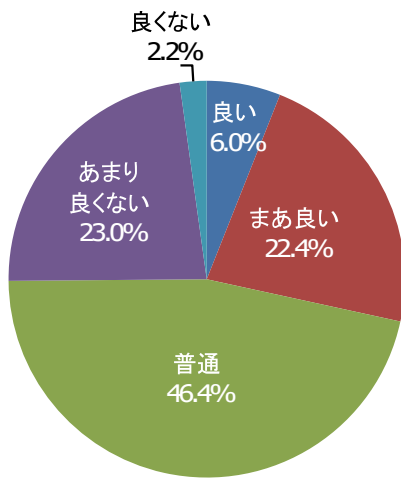
- 知っている言葉については、「メタボ(メタボリックシンドローム)」が約10割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「メタボ(メタボリックシンドローム)」が最も多い回答となっています。

■問11 現在の身体の健康状態 (N=183)



- 現在の身体の健康状態については、『良好』(「良い」と「まあ良い」の合計)が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者・高齢者の約6割、子育ての約4割、中高年の約5割が『良好』と回答しています。

■問12 口の中の健康状態 (N=183)



- 口の中の健康状態については、「普通」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「普通」が最も多い回答となっています。